

教科	科目	単位数
総合的な探究 の時間	グローバル課題研究Ⅰ	1
指導目標		
自己探究を通して自らの興味関心を明確化させ、自身と社会もしくは学術とのつながりについて認識を深めていく。知識や理解を深めるとともに、すぐには答えの出ない自分自身が設定した課題に立ち向かうことでVUCAの時代において生き抜く力の土壌を養うことを目的とする。 【知識技能】 「プロデュース型」および「仮説検証型」の2つの課題研究の型の実践を通して必要な技能・知識を獲得していく。 【思考・判断・表現】 アンケート結果などの分析やプレゼンテーションの作成を通して、デザイン思考について意識していき、求められる思考力、判断力、表現力を養う。 【主体的に学習に取り組む態度】 自身のなりたい姿を想像し、自分事として取り組む過程を通して主体的な姿勢を涵養していく。		
スクーリング	2時間(前期1時間, 後期1時間)	2時間とも要出席
レポート	年間6枚(前期3枚, 後期3枚提出)	6枚中3枚提出
試験	実施しない	
ビデオ教材	あり(本校制作)	必要に応じて視聴する
教科書	無し	
学習書	本校制作プリント	
副教材	無し	

回	単元	ワーク シート	ビデオ No	レポート	スクーリング 試験
				／締切	
1	ガイダンス	No.1	No.1	No.1／ 5月15日	前期
2	グローバルマインド	No.2	No.2		
3	生成AI	No.3	No.3		
4	データサイエンス①	No.4	No.4		
5	データサイエンス②	No.5	No.5		
6	プロデュース型(導入)	No.6	No.6	No.2／ 6月15日	
7	プロデュース型(テーマ設定)	No.7	No.7		
8	プロデュース型(アンケート)	No.8	No.8		
9	プロデュース型(結果の分析)	No.9	No.9		
10	プロデュース型(アイディア創造①)	No.10	No.10		
11	プロデュース型(アイディア創造②)	No.11	No.11		
12	プロデュース型(作品考案)	No.12	No.12	No.3／ 7月19日	
13	プロデュース型(プレゼン導入)	No.13	No.13		
14	プロデュース型(プレゼン準備)	No.14	No.14		
15	プロデュース型(成果報告)	No.15	No.15		
16	仮説検証型(導入)	No.16	No.16	No.4／ 10月20日	後期
17	仮説検証型(テーマから仮説の設定)	No.17	No.17		
18	仮説検証型(実験計画の立案)	No.18	No.18		
19	仮説検証型(実験①)	No.19	No.19		
20	仮説検証型(実験②)	No.20	No.20		
21	仮説検証型(結果①)	No.21	No.21		
22	仮説検証型(結果②)	No.22	No.22		
23	仮説検証型(考察)	No.23	No.23		
24	仮説検証型(プレゼン導入)	No.24	No.24	No.5／ 11月15日	
25	仮説検証型(プレゼン準備)	No.25	No.25		
26	仮説検証型(成果報告)	No.26	No.26		
27	仮説検証型(フィードバック)	No.27	No.27		
28	自分の興味関心を探ろう	No.28	No.28	No.6／ 12月15日	
29	ゼミの内容を知ろう	No.29	No.29		
30	ゼミの選択を考えよう	No.30	No.30		
31	研究内容を考えよう①	No.31	No.31		
32	研究内容を考えよう②	No.32	No.32		
33	研究内容を考えよう③	No.33	No.33		
34	研究計画を立てよう	No.34	No.34		
35	活動の総まとめ	No.35	No.35		